（別添資料１）

事業所名　児童発達支援・放課後デイサービスはぐっと 森

支援プログラム

作成日　令和6 年 5 月 1 日

法人（事業所）理念	障がいをもって生活をしている人の希望であること								
支援方針	重症心身障害児・医療的ケアが必要な未就学児～就学児のお子様に対して、心身の発達を促し、日常生活に必要な能力を身につけるための療育を実施致します。お子様にかかわる各職種が連携して、それぞれの視点からお子様お一人お一人に必要と思われる活動を提供することで、興味や可能性を拡げる支援を行います。そして、安心・安全に楽しく過ごすことができる場を提供し、はぐっとに来て頂くことでお父様、お母様、ご兄弟、その他ご家族の皆様、そしてお子様にとっていい時間(Have A GoodTime)を過ごして頂ける場を創っていきます。								
営業時間	平日	14 時	15 分から	17 時	15 分まで	送迎実施の有無	（あり）	なし	
	学校休業日	9 時	40 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	（あり）	なし	
	祝日	9 時	0 分から	15 時	0 分まで	送迎実施の有無	（あり）	なし	※（弁当持参）

		支　援　内　容
本人支援	健康・生活	看護師を中心にお子様お一人お一人に必要なケアを適切な時間で行っていきます。食事に関してはそれぞれの食事の仕方にあった形（注入食、嚥下食等）で自宅から持ってきてもらい、経口摂取又は注入を行います。
	運動・感覚	お子様お一人お一人の発達段階に合わせた創作活動や季節ごとの療育活動を通じて、五感で感じる力、身体を動かす力、想像力を働かせる力を伸ばし、達成感を感じてもらえるような支援を行っていきます。
	認知・行動	日常的に行う基本の生活活動について、機能訓練担当職員等によりお子様お一人お一人の発達段階に応じた方法で行う習慣を身につけることで、認知面・行動面の発達が促されるよう支援していきます。
	言語 コミュニケーション	お子様お一人お一人のコミュニケーションレベルに応じたやりとりや意思疎通の支援を行っていきます。
	人間関係 社会性	小集団での療育活動を実施し、友達やスタッフとのやりとりを通してお子様の状態に合わせた社会性が育まれるよう支援します。

家族支援	ご家族が、安心して育児をおこなうことができるよう、さまざまな不安を軽減していくために相談や助言をおこない物理的、また心理的な支援を行っていきます。	移行支援	進路や移行先の選択について、家族への相談援助を行ったり、移行先との支援内容の共有や支援方法の伝達を行います。
地域支援・地域連携	子どもが地域で適切な支援を受けられるよう、関係機関などと連携を行い、地域の子育て支援を行っていきます。	職員の質の向上	積極的に外部の研修や講習会に参加し、後日、学んできたことを発表したり、勉強会を開いたりしながら、職員間で情報を共有し合います。
主な行事等	季節毎の行事（花見、運動会ごっこ、七夕、夏祭り、水遊び、お月見、ハロウィン、クリスマス、お正月遊び、節分、ひな祭り等）避難訓練（火事、地震、不審者、水害等）、誕生日会		